

## 心臓マッサージに挑戦

白根高生 釧路海保で職場体験

【白根】白根高校（田村）を守る仕事を学んだ。同校の生徒が同海保で職場体験を行うのは今回が初めて。10、11日の2日間、釧路海上保安部（三柳 三郎 部長）の巡視船「えりも」などで、意識を育て、働くことの大切さや職業選択の一助として職場体験を行い、海の安全



心臓マッサージに挑戦する生徒

てもらわたり、地域の行政施設や民間企業での職場体験を実施している。同海保の職場体験には、岩淵涼花さん（17）と山崎明利さん（16）が参加した。

初日の10日は同海保で鑑識や海図の作図体験などを行ったほか、第一管区海上保安本部釧路航空基地所属の「しまふくろ」を見学した。2日目の11日は巡視船「えりも」に乗り船し、同船の役割などを聞きながら船内を見学、ウェットスーツや空気呼吸器の使い方の説明を受けた。

胸骨圧迫（心臓マッサージ）の仕方とAED（自動体外式除細動器）の使い方、教わり、傷病者を想定した人形を使った模擬訓練に挑戦した。

岩淵さんは「大変な仕事だと感じたが、人を助けるということに興味があった」。山崎さんは「その場その場の対応力が問われる仕事で、知識がすごく必要だと感じた。とてもいい経験になったと話していた。」

（森崎博史）